

企業向け社員教育クラウドサービス AirCourse 「個人情報保護法の理解」全5コース新設

働く誰もが理解し、遵守する必要のある法律を、Eラーニングでわかりやすく学べる

企業向け社員教育クラウドサービス「AirCourse」を提供するKIYOラーニング株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：綾部 貴淑）は、「個人情報保護法の理解」全5コースを「AirCourse」に新設します。

働く上で、誰もが理解し、遵守しなければならない個人情報保護法。本コースは、個人情報保護委員会作成のガイドラインに沿った内容です。個人情報とは何を指すのか、漏えいした場合のリスク、取り扱う上での義務や注意点など、法律に基づく内容を、テーマごとにわかりやすく解説しています。

各コース、習熟度を測る「事前テスト」を受講前に行うことで、理解が不足しているポイントを洗い出すことができます。また、受講後に、「修了テスト」があるため、受講内容を十分理解出来ているか確認出来ます。

*事前テストと修了テストは同内容となります。



「個人情報保護法の理解」(全5コース)

個人情報の定義と漏洩リスク	個人情報とは何を指すのか、個人識別符号や要配慮個人情報などの説明や、個人情報が漏えいした場合、漏洩させた企業と担当者、それぞれのリスクについて
個人情報取扱事業者の定義と3つの義務	個人情報取扱事業者の定義や、遵守しなければならない個人情報取扱事業者に対する3つの義務
個人情報取扱事業者の「個人情報」に対する義務	個人情報取得時や利用時の義務、苦情対応や情報漏えい事故対応について
個人情報取扱事業者の「個人データ」に対する義務	個人データに対する「安全管理措置」、取扱いの「委託」と「第三者提供」の違いと、注意点について（2018年4月提供開始予定）
個人情報取扱事業者の「保有個人データ」に対する義務	保有個人データに関する事項の「公表又は通知」、本人から「開示、訂正、利用停止」等の請求があった場合の対応（2018年4月提供開始予定）

KIYOラーニングの「AirCourse」(<https://aircourse.com/>)は、企業向け社員教育クラウドサービスです。研修・教育にニーズの高いコースを揃えた“標準コース”と、企業がオリジナルで作成した動画を簡単に社内共有できる“オリジナルコース”があります。導入コストを抑え、低予算で運用できるほか、スマホ・PC・タブレットなどマルチデバイスに対応しています。実施履歴や成績などを一元管理出来るため、受講対象者に確実に受講してもらい研修に最適です。

「個人情報保護法の理解」は、“標準コース”に新たに加わります。“標準コース”が受け放題のコンテンツプラスは1ID 500円/月（年間払い）、600円/月（月払い）で、“オリジナルコース”も作成出来ます。

標準コース コンプライアンスメニュー例



30分で学ぶ「しない・させない」ためのパワーハラスメント研修



30分で学ぶ「しない・させない」ためのセクシュアルハラスメント研修



事例で学ぶ「しない・させない」ためのハラスメント総合研修



事例で学ぶコンプライアンス違反をなくすために知っておきたいこと



ここが危ない著作権（著作物の引用・転載）